

益田市は、中世時代を初めとする多くの遺跡・史跡・名勝・景勝があります。

その中でも「中須東原遺跡」は、発掘調査の結果、全国でも 6 例しか確認されていない船着きの礫敷 遺構をもつ中世港湾遺跡の中でも屈指の規模・内容を有する遺跡であることが分かっています。

また、「中須東原遺跡」は、「三宅御土居跡」や「七尾城跡」とも密接に関連し、当時の東アジア交易の物資の集中拠点になっていたと考えられています。

中世に栄えた益田市の歴史ロマンとともに、「歴史を活かしたまちづくり」の取組みについて、この 機会に一緒に考えてみませんか?

日 時 **平成 25 年 5 月 16 日(木)** 13:30~15:00

場 所 株式会社 ビジネスプラン 大会議室

(益田市高津一丁目1番1号)

参加費 無料

対象 益田市の歴史に興味のある方

人数 先着10名様

講師 中世益田の遺跡活用を考える市民の会

会長 石田 貢三 様

お申込 株式会社 ビジネスプラン

電話 0856-23-6116 Fax 0856-23-6774



中須西原・東原遺跡復元想像図 イラスト:香川元太郎

(株)ビジネスプラン行(FAX: 0856-23-6674)

※切り取らずに、このまま FAX 送信下さい

## 益田の歴史講話受講申込書

事業所名		住 所	₸		
		TEL		FAX	
受講者名					